

# CHOSHI REPORT

上半期レポート  
銚子信用金庫の現況  
[平成23年4月1日から平成23年9月30日まで]

ちょうししんきん

# The Choshi Shinkin Bank



**銚子信用金庫**

〒288-8686 千葉県銚子市双葉町5-5  
TEL.0479-25-2100(代表)  
<http://www.choshi-shinkin.co.jp>



UD Universal Design Font

●読みやすいユニバーサルデザイン文字



平成23年11月発行

## 101年目のちょうしんきん

平成23年3月11日(金)に発生した東日本大震災は、この未曾有の災害に対して言葉を失うほどの自然の脅威とそれに対する人間の無力さを思い知らされる出来事でした。

しかし、この国難ともいえる状況のなかで、人々が助け合い、復興に向け歯を食いしばり整然と立ち向かおうとする姿や、企業や個人が損得を超え、それぞれの立場で、復興に向けて何ができるのか必死に考え素早い行動をとった姿に感動を覚えざるを得ません。それは人間にとっての普遍的な感情ではあるのですが、私にはそこに相互扶助の精神を起源とする信用金庫の本質がダブって見えたことがよけいに感情を揺さぶられたのだと思っています。

米国のサブプライムローン問題からリーマンショックを経て、今回の大震災に遭遇したことは、単に経済の疲弊を招いただけではありません。企業活動は収益のみ、効率のみを追求するだけでは持続的な存在を確保できないということを改めて認識させられるとともに、地域と運命共同体ともいえる信用金庫の存在意義がますます高まっていると感じています。

かつて、中小零細事業者への資金の貸し手を信用金庫が専ら担っていた時代があります。そこでのお客さまとの強固なつながりによって私たち信用金庫の「いま」があります。

このたびの被災による直接的・間接的な影響、さらに原発事故による影響は、これまでも低迷傾向にあった地方経済に深刻な状況をもたらしています。これ以上、地域の事業者を、地域の産業を衰退させてはなりません。限定された営業エリアで活動する信用金庫にとって、地域の衰退は自身の衰退にもつながることになります。

当金庫にとって、「地域の活性化」や「地域貢献」といった事業は、形式的に美辞麗句を連ねるものではなく、事業の柱のひとつとして真剣に取り組んでいかなければならないと考えています。

101年目の銚子信用金庫に、今後もあたたかいご支援・ご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。



平成23年11月  
理事長 岩瀬 喜克

## 平成23年度事業計画基本方針



平成23年度の事業計画は、昨年度に終了した「第八次3カ年計画～共生と発展～」で策定した以下の基本方針を引き続き掲げ、これに基づく諸施策を立案・展開しております。

I 顧客・地域	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. お客さまに喜ばれ信頼される営業活動の展開</li> <li>2. お客さまに優しい店舗環境の整備</li> <li>3. 地域活性化に向けた継続性のある活動の展開</li> </ol>
II 組織・職員	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 職員が気持ち良く働くための就労環境の整備</li> <li>2. 活力のあるコミュニケーション環境の整備</li> <li>3. 高い業務スキルを持った職員の育成</li> </ol>
III 経営体	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 資産健全化の一層の促進</li> <li>2. 安定的な収益基盤の確立</li> <li>3. リスク管理態勢の強化・高度化</li> </ol>

## トピックス(震災対応)

### 飯岡支店 営業再開

平成23年3月11日(金)に発生した「東日本大震災」により、当金庫の飯岡支店が津波被害で浸水し、店舗設備の大半が損壊しました。

3月14日(月)から、当金庫の営業店の全店舗に被災されたお客さま向けに相談窓口を設置するとともに、飯岡支店も業務を限定して営業を継続しました。

限定業務の間、飯岡支店をご利用のお客さまには大変ご不便をおかけしましたが、4月18日(月)より全営業を再開しております。

お客さま、関係者のみなさまのご協力に対し、この場をお借りして御礼申し上げます。



被災した飯岡地区

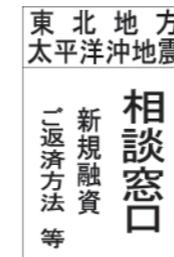


被災した飯岡支店



全営業を再開した飯岡支店

### 被災者向け支援融資



平成23年3月15日(火)より、「東日本大震災」により被害を受けた方を対象に、営業店の全店舗に被災者向けに融資の相談窓口を設置いたしました。

相談窓口では、被災者向けとして、新たに住宅ローンをお借入する場合の金利特別割引、住宅の修理や自動車の購入などの災害復旧ローンのほか、被災者向け緊急融資やご返済方法の変更などのご相談を承っております。

詳しくは、最寄の営業店窓口または営業担当者にお申し付けください。

### 今夏の節電対策

当金庫では、今夏、政府が求める使用最大電力の需要抑制を踏まえ、地域社会の一員として社会的責任を果たす観点から、節電に関して積極的な取り組みを進めてまいりました。

具体的には、昨夏比で使用最大電力を15%以上削減することを目標に、空調や照明などの節電を実施してまいりました。

当金庫における電力使用量の昨夏対比の実績は、電気料金の支払いベースで、7月25.5%、8月29.9%、9月32.2%、10月30.6%の削減率となっております。

お客さまには当金庫の節電への取り組みにご協力を賜り、誠にありがとうございました。



節電ポスター

## ビジネスマッチングガイドブック

(平成23年7月1日～)

当金庫のお客さま同士の取引機会の提供と販路の拡大、新規顧客の獲得に寄与することを目指して、「ビジネスマッチングガイドブック」を作成し、全営業店に備え置きました。

「ビジネスマッチングガイドブック」では、お取引先事業所さまのご希望に応じて、商品、技術、サービスなどの事業内容をご紹介します。



## 「銚子市観光振興コンサルティング事業」最終報告会

(平成23年7月20日)

当金庫では、100周年記念事業のひとつとして、さらに踏み込んだ地域活性化活動を行うため、平成22年6月より、地域振興コンサルティングのノウハウを持つ信金中央金庫と協同で、「銚子市観光振興コンサルティング事業」を開始しました。

当該事業では、銚子市の観光活性化に向けた提言を実施することを目標とし、取組み開始にあたっては、当金庫と信金中央金庫に加え、銚子市役所、銚子商工会議所、銚子観光協会、千葉科学大学など市内関係団体で構成する「銚子観光振興協議会」を設置し、同協議会で各種調査・研究結果について協議・検討することで施策の有効性・実効性をより高める体制といたしました。

平成23年7月20日に、調査・研究・検討結果の最終報告会を開催し、銚子市観光活性化に向けた提言として、1.各団体との連携強化、2.具体的な取組み策、3.実行する際の事業プログラム、4.銚子信用金庫の役割などについて、地域金融機関としての独自の視点を盛り込んだ観光振興施策を発表させていただきました。また、約9ヶ月にわたる各種調査・分析結果や具体的な施策提案をとりまとめた「銚子市観光振興コンサルティング事業報告書」を発刊し、観光事業活性化の提言書として銚子市役所をはじめ関係団体への配付を行いました。

同報告書は、当金庫本支店窓口でご覧いただけます。



## 第34回文化講演会

(平成23年10月22日)



過去33年にわたり文化講演会を開催しています。

10年以上続けて来場されている方など、毎回多くの方に喜んでいただいている地域に定着した企画のひとつです。

今回は、被災された方々へ笑顔と元気をお届けしたいとの思いから、旭市の東総文化会館を会場として開催いたしました。

芸能界一のお掃除名人として有名な女優である松居一代(まついかずよ)さんをお招きし、「花の笑顔に乾杯」をテーマにご講演いただきました。



## 金利3倍! 夏の定期預金・定期積金キャンペーン

(平成23年6月1日～7月29日)

東日本大震災の復興支援に役立てていただくことを目的に金利3倍の定期預金・定期積金を発売しました。

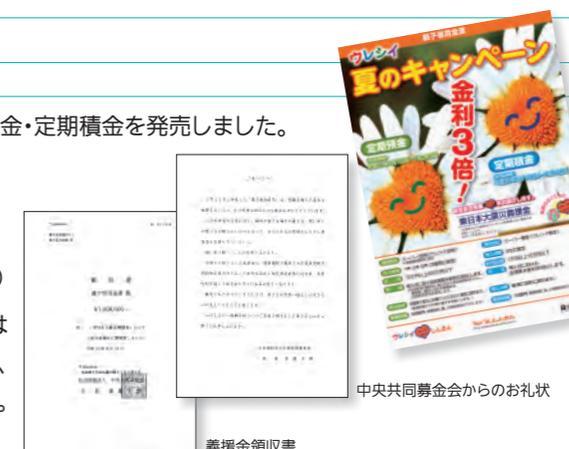
### 《ウレシイ定期預金》

- 募集総額50億円(当金庫が募集総額の0.02%を義援金として寄付)

### 《ウレシイ定期積金》

- 募集総額15億円(信金中央金庫が募集総額の0.25%を義援金として寄付)

大変ご好評をいただき、ウレシイ定期預金は7月8日に、ウレシイ定期積金は6月30日に予定額に達し完売となりました。ウレシイ定期預金の義援金100万円は、8月31日に「社会福祉法人中央共同募金会」へ寄付させていただきました。ご協力いただきありがとうございました。



## 教育ローン特別金利キャンペーン実施中!



ちょうしんきんがお子さまの夢を応援します。

教育ローン「エース」&「リピートプラン」を新規にお申込みの方すべて、基準金利から0.90%を割引させていただきます。

お申込金額は最高500万円、お支払方法は最長4年6ヶ月までお利息のみの支払いなどを選択でき、お客さまが利用しやすい商品となっています。

＜特別金利キャンペーン＞ 平成24年4月27日まで

詳しくは店頭で!

## カーローン金利割引

しんきんカーライフプランローンをお申込みの方を対象に金利や保証料を割引させていただきます。

割引対象は、当金庫とお取引内容、免許証の種類、購入車種などにより異なります。

＜金利割引＞平成24年5月31日まで

＜保証料割引＞平成24年3月30日まで

詳しくは店頭で!



## 住宅ローン金利割引

### ＜ウレシイ引き算＞

しんきん住宅ローン「セレクトⅡ」または「太陽」をお申込みの方を対象に、当金庫とお取引などに応じて金利を割引させていただきます。

また、すでにご利用いただいている方で当初特約固定期間経過後に再度継続する場合も金利割引を実施しています。

＜金利割引＞平成24年4月末日まで

その1【お得意さま割引】 その2【エコ割引】

詳しくは店頭で!



## リフォームローン金利割引

### ＜ウレシイ引き算＞

リフォームローン「彩」またはリフォームローン「リピートプラン」をお申込みの方を対象に、当金庫とお取引などに応じて金利を割引させていただきます。

＜金利割引＞平成24年4月末日まで

その1【お得意さま割引】 その2【エコ割引】

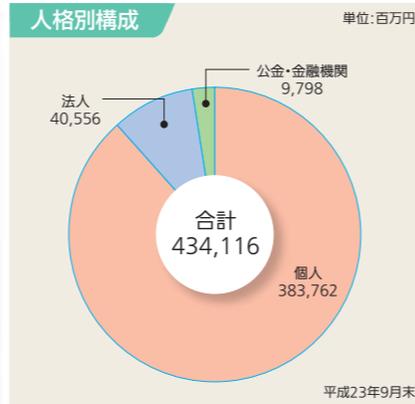
詳しくは店頭で!



## 預金積金の状況

平成23年度上期は、個人向け国債の償還金に対する定期預金募集や夏の定期預金キャンペーンなど、積極的な募集活動を展開しました。その結果、23年9月末の預金積金残高は、前年度末比12,470百万円増加し、434,116百万円となりました。

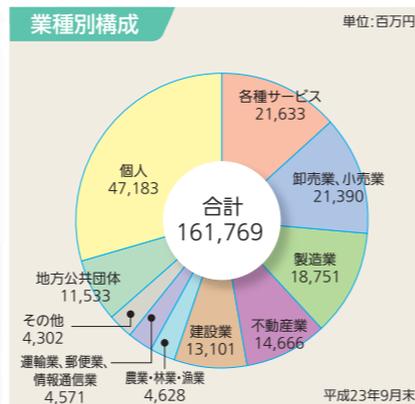
お預かりしているご預金は、地域のお客さまからの当金庫への「信頼の証」と考えます。



## 貸出金の状況

事業性融資については、震災関連、セーフティネット保証などの保証協会付融資を主体に推進し、個人性融資については、震災関連、金利割引による住宅ローン・リフォームローン・カーローンを中心に推進しました。震災関連の新規貸出については、283件、2,645百万円の実績となっております。

しかしながら、事業所の設備投資意欲や個人消費の低迷などから、総じて資金需要は鈍い状況が続いており、23年9月末の貸出金残高は、前年度末比4,433百万円減少し、161,769百万円となりました。

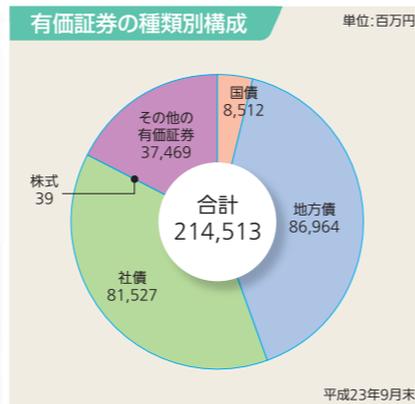


## 有価証券および預け金の状況

お客さまからお預かりしたご預金は、ご融資(上記貸出金)のほか、有価証券などで運用しております。

23年9月末の有価証券残高は、前年度末比22,065百万円増加し、214,513百万円となりました。有価証券運用は、安定収益の確保を目的として国債・地方債・政保債・金融債を中心とした堅実なポートフォリオを形成し、運用を行っております。

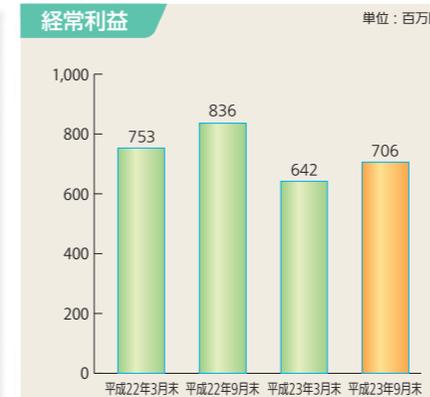
預け金は、日本銀行、信金中央金庫などに預入しております。



## 損益の状況

貸出金残高の減少に伴う貸出金利息の減少などにより、業務純益は前年同期比62百万円減少の1,276百万円となりました。なお、有価証券利息配当金については、堅実な運用を行っていることから前年同期比279百万円の増加となっております。

また、大口先の倒産等による信用コスト(個別貸倒引当金)の増加などから、経常利益は前年同期比130百万円減少の706百万円となり、法人税等を控除した当期純利益は前年同期比557百万円減少の449百万円となりました。



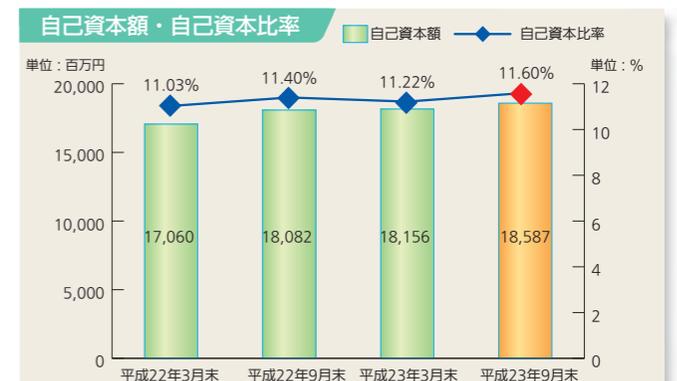
(注)「金融商品会計に関する実務指針」(日本公認会計士協会会計制度委員会報告第14号)に基づき、平成23年9月期の「貸倒引当金戻入益」および「償却債権取立益」は、「その他経常収益」に計上しておりますが、平成23年3月期以前については請求処理を行っておりません。

## 不良債権の状況



毎期年度当初に策定する不良債権処理計画に基づいて不良債権処理を進めるほか、優先順位を付して事業再生等の支援を実施しております。この結果、23年9月末の不良債権額は前年同期比2,260百万円減少の16,344百万円、不良債権比率は前年同期比0.74ポイント低下の10.00%となりました。

## 自己資本の状況



利益の外部流出を抑制して内部留保の積み上げを行い自己資本の充実を図っております。この結果、23年9月末の自己資本額は前年同期比505百万円増加の18,587百万円となり、経営体力を示す自己資本比率は、前年同期比0.20ポイント増加の11.60%となりました。

## ■自己資本の構成に関する事項

単位：百万円

項目	平成23年3月末	平成23年9月末
【自己資本】		
出資金	10,237	10,228
うち非累積的永久優先出資	7,500	7,500
資本準備金	1,033	1,033
利益準備金	758	758
特別積立金	4,601	4,601
次期繰越金	327	777
処分未済持分	△1	△1
【基本的項目】計(A)	16,956	17,396
土地の再評価額と再評価の直前の帳簿価額の差額の45%相当額	190	190
一般貸倒引当金	1,102	1,253
補完的項目不算入額	△92	△253
【補完的項目】計(B)	1,200	1,191
自己資本総額(C) = (A) + (B)	18,156	18,587
【控除項目】計(D)	—	—
自己資本額(E) = (C) - (D)	18,156	18,587
【リスク・アセット等】		
資産(オン・バランス)項目	146,406	144,970
オフ・バランス取引等項目	953	856
オペレーショナル・リスク相当額を8%で除して得た額	14,326	14,326
リスク・アセット等計(F)	161,685	160,152
Tier 1比率(A/F)	10.48%	10.86%
自己資本比率(E/F)	11.22%	11.60%

(注) 1. 信用金庫法第89条第1項において準用する銀行法第14条の2の規定にも基づき、信用金庫がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況かどうかを判断するための基準(平成18年金融庁告示第21条)に基づき算出してあります。なお、当金庫は国内基準を採用しております。  
2. 自己資本比率規制の一部を弾力化する特例(平成20年金融庁告示第79号)に基づき、基本的項目から「その他有価証券の評価差損」を控除していません。なお、「その他有価証券の評価差損」額は、平成23年3月末は計上額が無く、平成23年9月末は811千円で、特例を適用しない場合でも自己資本比率に影響はありません。

## ■自己資本の充実度に関する事項

単位：百万円

項目	平成23年3月末		平成23年9月末	
	リスク・アセット	所要自己資本額	リスク・アセット	所要自己資本額
イ. 信用リスクアセット・所要自己資本の額合計	146,406	5,856	144,970	5,798
①標準的手法が適用されるポートフォリオごとのエクスポージャー	146,236	5,849	144,805	5,792
(i) ソブリン向け	2,241	89	2,354	94
(ii) 金融機関向け	29,891	1,195	32,759	1,310
(iii) 法人等向け	46,925	1,877	47,249	1,889
(iv) 中小企業等・個人向け	34,483	1,379	30,254	1,210
(v) 抵当権付住宅ローン	5,969	238	5,617	224
(vi) 不動産取得等事業向け	10,898	435	10,113	404
(vii) 三月以上延滞等	2,859	114	3,041	121
(viii) その他	12,968	518	13,415	536
②証券化エクスポージャー	170	6	165	6
ロ. オペレーショナル・リスク	14,326	573	14,326	573
ハ. 単体総所要自己資本額(イ+ロ)	160,732	6,429	159,296	6,371

(注) 1. 所要自己資本の額=リスクアセット×4%  
2. 「エクスポージャー」とは、資産(派生商品取引によるものを除く)ならびにオフバランス取引および派生商品取引の与信相当額です。  
3. 「ソブリン」とは、中央政府、中央銀行、地方公共団体、我が国の政府関係機関、土地開発公社、地方住宅供給公社、地方道路公社、外国の中央政府以外の公共部門(当該国内においてソブリン扱いになっているもの)、国際開発銀行、国際決済銀行、国際通貨基金、欧州中央銀行、欧州連合、信用保証協会および漁業信用基金協会のことです。  
4. 「三月以上延滞等」とは、元本または利息の支払が約定支払日の翌日から3か月以上延滞している債務者に係るエクスポージャーおよび「ソブリン向け」、「金融機関向け」、「法人等向け」においてリスク・ウェイトが150%になったエクスポージャーのことです。  
5. オペレーショナル・リスクは、当金庫は基礎的手法を採用しています。  
〈オペレーショナル・リスク(基礎的手法)の算定方法〉  
租利益(直近3年間のうち正の値の合計額)×1.5% ÷8%  
直近3年間のうち租利益が正の値であった年数  
6. 単体総所要自己資本額=単体自己資本比率の分母の額×4%

## ■有価証券の時価情報

### 【有価証券】

満期保有目的の債券で時価のあるもの

単位：百万円

区分	平成23年3月末					平成23年9月末				
	貸借対照表計上額	時価	差額	うち		貸借対照表計上額	時価	差額	うち	
				うち益	うち損				うち益	うち損
国債	5,269	5,405	136	136	—	5,267	5,380	113	113	—
地方債	76,683	78,880	2,196	2,351	154	86,746	89,823	3,077	3,088	11
短期社債	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
社債	50,676	51,788	1,111	1,251	139	52,751	53,781	1,029	1,355	325
その他	7,347	7,212	△135	44	180	6,748	6,552	△196	34	230
合計	139,977	143,286	3,309	3,783	474	151,513	155,537	4,024	4,591	567

(注) 1. 時価は、期末日における市場価格等に基づいています。 2. 上記の「その他」は、外国証券等です。

その他有価証券で時価のあるもの

単位：百万円

区分	平成23年3月末					平成23年9月末				
	取得原価(償却原価)	貸借対照表計上額	評価差額	うち		取得原価(償却原価)	貸借対照表計上額	評価差額	うち	
				うち益	うち損				うち益	うち損
株式	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
債券	25,376	25,656	280	316	36	31,969	32,240	271	340	69
国債	3,140	3,230	90	90	—	3,140	3,245	104	104	—
地方債	123	123	0	0	0	217	218	0	0	—
短期社債	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
社債	22,112	22,302	189	226	36	28,610	28,776	165	235	69
その他	26,552	26,775	223	290	67	30,993	30,720	△272	117	389
合計	51,928	52,431	503	607	103	62,962	62,960	△1	458	459

(注) 1. 貸借対照表計上額は、期末日における市場価格等に基づいています。 2. 上記の「その他」は、外国証券および投資信託等です。

時価を把握することが極めて困難と認められる有価証券の貸借対照表計上額 単位：百万円

	平成23年3月末	平成23年9月末
その他有価証券の非上場株式	39	39

売却目的有価証券 … 該当ありません。

子会社・子法人等株式および関連法人株式 … 該当ありません。

## ■金融再生法に基づく開示債権

単位：百万円

	平成23年3月末	平成23年9月末
破産更正債権及びこれらに準ずる債権	5,246	6,301
危険債権	8,671	7,733
要管理債権	1,842	2,310
不良債権(A)	15,760	16,344
正常債権	152,052	146,963
総与信残高	167,813	163,307
担保・保証	10,025	9,603
貸倒引当金	3,375	4,334
保全額(B)	13,400	13,938
保全率 B/A	85.02%	85.27%
未保全額(A-B)	2,360	2,406

(注) 平成23年9月末の「破産更正債権及びこれらに準ずる債権」については、N分類(部分)直接償却前の数値です。

### 【運用目的の金銭信託】

単位：百万円

	平成23年3月末	平成23年9月末
貸借対照表計上額	—	—
当期の損益に含まれた評価差額	—	—

### 【デリバティブ取引等】

該当ありません。

## ■金利リスクに関する事項

単位：百万円

区分	資産		負債		
	金利リスク量		金利リスク量		
	平成23年3月末	平成23年9月末	平成23年3月末	平成23年9月末	
貸出金	1,948	1,917	要求性預金	2,111	2,213
有価証券	6,327	7,325	(うちコア預金)	(2,012)	(2,111)
預け金	992	859	定期性預金	2,017	2,171
その他	4	0	その他	69	90
合計	9,271	10,101	合計	4,196	4,474
銀行勘定の金利リスク量	5,075	5,627			

(注) 1. 銀行勘定の金利リスクは、金利ショックによって発生する現在価値(時価)変動額の資産と負債のギャップを見るものです。今年度から、金利が一律1%上昇した場合を想定して、銀行勘定の金利リスクを算出しています。なお、従来の方法(99%タイル値)で計測した場合の銀行勘定の金利リスクは、1,533百万円となっております。  
2. 要求性預金の金利リスク量は、明確な金利改定間隔がなく、預金者の要求によって随時払い出しされる要求払預金のうち、引き出しされることなく長期間金融機関に滞留する預金をコア預金と定義し、要求払預金(普通預金、当座預金等)残高の50%相当額を金利更改期間を最長5年以内、かつ平均期間2.5年以内に振り分けてリスク量を算出しています。  
3. 銀行勘定の金利リスクは、資産の金利リスク量と負債の金利リスク量を差し引いて算出しています。銀行勘定の金利リスク(5,627百万円)=資産の金利リスク量(10,101百万円)-負債の金利リスク量(4,474百万円)

## 松岸支店新築オープン

松岸支店は、昭和18年10月11日、銚子信用金庫のなかで6番目の店舗としてオープンし、68年の永きにわたりみなさまのご支援をいただき営業してまいりました。

今般、店舗が老朽化し、駐車場も手狭となっていることから、松岸支店をご利用のお客さまの利便に資するよう、現在地の隣接地に新店舗を建設する運びとなり、平成23年11月21日にグランドオープンいたしました。

新店舗は、太陽光発電・LED照明などの省エネ設備のほか、バリアフリー対応、明るく広いロビーの確保、ATM増設・日曜祝日稼働など、お客さまがご利用しやすい店舗作り心がけております。

引き続き、松岸支店をご愛顧賜りますようお願い申し上げます。



松岸支店新築オープン



ATM増設・日曜祝日も稼働



明るく広いロビー



太陽光発電を利用した省エネ設備

## 携帯助聴器、携帯筆談器を配備

平成23年5月、ご高齢のお客さまや体の不自由なお客さまに配慮した店舗作りの一環として、携帯助聴器(耳が聞こえ難い方向への補助器具)と携帯筆談器を全店に配備しました。



携帯助聴器

携帯筆談器

## 音声案内機能付ATMを配備

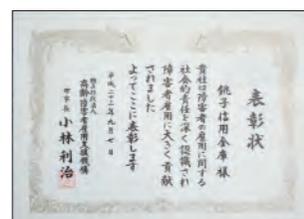
目のご不自由なお客さまやご高齢のお客さまが利用しやすいように、「音声案内ハンドセット付ATM」の設置を進めています。

平成23年10月現在、19店舗でご利用いただけます。



## 障害者雇用優良事業所表彰

平成23年9月、障害者を積極的に多数雇用している事業所として、日本全国から選ばれた69の事業所のひとつとして、独立行政法人高齢・障害者雇用支援機構理事長より「障害者雇用優良事業所表彰」を受けました。



## エコキャップ運動

全店の店頭エコキャップ回収ボックスを設置し、ペットボトルキャップの回収運動に参加しています。お客さまからお預かりしたキャップは次のとおりとなりました。

今後ご協力をお願いいたします。

<平成23年10月14日現在>

回収総数: 856,000個(ワクチン1,070人分、CO2削減 6,741kg)

## 当金庫の概要

(平成23年9月末現在)

名称	銚子信用金庫	出資金	2,728百万円(普通出資金)
所在地	銚子市双葉町5番地の5	会員数	38,075名
電話番号	0479-25-2100(代表)	店舗数	29店舗(千葉県内25店・茨城県内4店)
創立	明治43年7月15日	役員数(常勤)	445名

## 店舗のご案内

(平成23年11月21日現在)

店番	店名	郵便番号	所在地	電話番号	ATMご利用可能時間・機能						
					平日	土	日・祝	お振込み	通帳繰越	音声案内	AED
1	本店	288-8686	銚子市双葉町5-5	0479-25-2111	A	C	C	○	○	○	○
3	外川	288-0014	銚子市外川町2-10620-3	0479-22-5525	B	C	-	○	○	○	-
4	本城	288-0831	銚子市本城町2-183-2	0479-22-5945	B	C	-	○	○	○	-
5	橋本	288-0002	銚子市明神町1-74	0479-22-8786	A	C	C	○	○	○	-
6	松岸	288-0835	銚子市垣根町1-283	0479-22-3490	B	C	C	○	○	○	○
7	八日市場	289-2144	匝瑳市八日市場イの2906	0479-72-1531	B	C	C	○	○	○	-
8	飯岡	289-2705	旭市飯岡2163	0479-57-3434	B	C	C	○	○	○	-
9	船木椎柴	288-0862	銚子市高田町6-889	0479-33-1311	B	C	-	○	○	○	-
10	松尾	289-1527	山武市松尾町大堤114-4	0479-86-2421	B	C	C	○	○	○	-
11	波崎	314-0408	神栖市波崎6381-1	0479-44-0571	A	C	C	○	○	○	-
12	大原	298-0004	いすみ市大原7650-7	0470-62-1222	B	C	-	○	-	-	-
13	勝浦	299-5225	勝浦市墨名788	0470-73-0102	B	C	C	○	○	○	-
14	大多喜	298-0214	夷隅郡大多喜町新丁91-1	0470-82-2831	B	C	C	○	-	-	-
15	茂原	297-0026	茂原市茂原547	0475-22-3348	B	C	-	○	○	○	○
16	鹿島	314-0031	鹿嶋市宮中1-9-30	0299-82-4521	B	C	-	○	○	○	-
18	末広	260-0843	千葉市中央区末広2-2-7	043-265-1711	B	C	-	○	-	-	-
19	神栖	314-0112	神栖市知手中央9-9-22	0299-96-3541	A	C	C	○	○	○	○
21	東金	283-0068	東金市東岩崎6-4	0475-55-1751	B	C	C	○	○	-	○
23	清川町	288-0817	銚子市清川町4-4-7	0479-23-6111	A	C	C	○	○	○	-
24	東庄	289-0611	香取郡東庄町新宿1134-2	0478-86-2111	A	C	C	○	○	○	-
25	土合	314-0347	神栖市土合中央2-9-12	0479-48-3711	B	C	C	○	○	○	-
28	旭中央	289-2516	旭市口の832	0479-62-1011	A	C	C	○	○	-	○
29	横芝	289-1732	山武郡横芝町横芝1502-5	0479-82-1551	B	C	C	○	○	○	-
30	海上	289-2613	旭市後草2047-5	0479-55-3211	B	C	C	○	○	-	-
31	千漣	289-2504	旭市二の6368	0479-63-8888	A	C	C	○	○	○	-
32	山田	289-0411	香取市府馬2729-3	0478-78-2611	B	C	-	○	-	-	-
33	千葉	260-0001	千葉市中央区都町3-15-1	043-231-2631	B	C	C	○	○	-	○
34	佐倉	285-0013	佐倉市海隣寺町5-11	043-485-1104	B	C	-	○	-	-	-
41	蓮沼	289-1802	山武市蓮沼口の2932-6	0475-86-4181	B	C	-	○	-	-	-
店舗外ATM			(銚子市役所)		D	-	-	○	-	○	
ATMご利用可能時間	A	8:00~21:00	B	8:00~20:00	C	8:45~17:00	D	9:00~17:00			

ATM機能	お振込み	全店のATMでご利用いただけます。(お振込みには手数料がかかる場合がございます。)
	通帳繰越	当金庫の「普通預金口座」と「総合口座」の通帳が対象となります。
	音声案内	視覚障がい者の方にもご利用いただけるハンドセット付ATMを設置しています。

※店舗外ATMでのお振込みは、キャッシュカードのみのお取り扱いとさせていただきます。  
 ※店舗外ATMは、年末年始にはご利用いただけません。